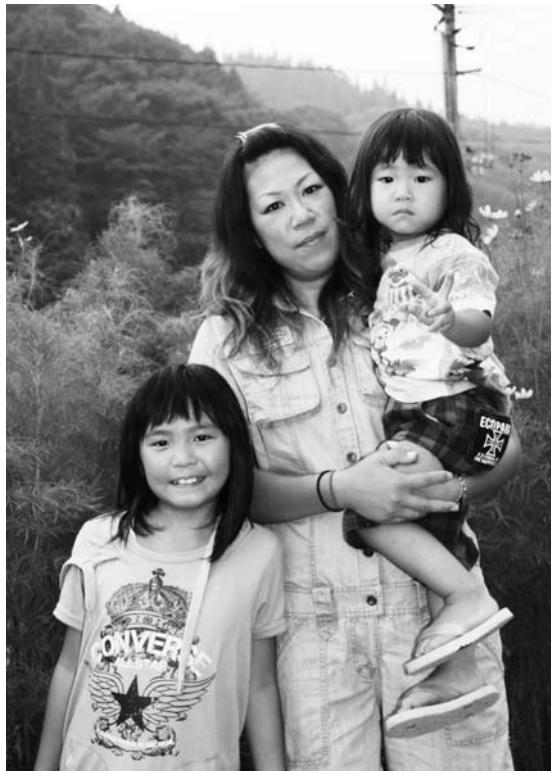


みんなのページ

藤田 愛さん
Ai FUJITA

ふじた・あい ●昭和52年12月生まれ。赤坂中野字伏木
田在住。趣味…車、酒。日課…娘と毎朝散歩。



みんなのページは、
みなさんが参加するページです。
身近な情報を寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
TEL 0247-49-3115
FAX 0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

村民 [随想] リレー ⑭ 子どもたちへ

私は、一度鮫川村を離れました
が、長男を亡くし、すごく落ち込
み、とても大変だった時、鮫川に
戻つてすごく癒され、気持ちも落
ち着きました。やつぱり自分の生
まれ育つた場所はいいなと思いま
した。

八歳の娘は、やつぱり鮫川がい
いと喜び、二歳の娘は初めての鮫
川での暮らしに、初めは不安でし
たが、今ではのびのびと生活して
います。九月からは保育園に入園
が決まり、またまた大変だなと思
いながら、楽しみでもあります。
鮫川村は、ちょっと不便なところ
もありますが、子どもたちにとつ
てはいい環境だと思っています。

近くに姉と弟もいて、休みの日は
みんなで楽しく酒飲みをして、子
どもたちは、大はしゃぎしています。
そんな休日もいいなと思いま
す。子どもたちには、のびのびとす
くすく育つてほしいです。

鮫川村パンザイ！

次は、江田夏美さん（赤坂西野字荻ノ沢
にバトンタッチ）

短歌

広報 文芸

ながつき
長月

俳句

万緑や坂のぼりゆく一軒家
誇らかに紅白よりそう百日紅
炎天下魂籠もるストライク
ひぐらしの声を背負いて家に着く
都會子の歓声ひびく夏の星
老犬の寝てばかりいる猛暑かな
意に添わぬ思いを捨てる夏野かな
黄砂舞う銃口守る箇あれこれ
立秋とう天地只々焦げている山本
あづい

お盆。ご先祖様が帰ってくる時。なんて言つても、私の実家ではお墓参りしかしませんでした。だから今年、提灯を吊り下げる、迎え火・送り火、餅つきしたりなどいろんな人のいろんなお盆の話が聞けて、お盆ってそういうものかと初めて知りました。「文化」は常に変化するものだけど、ご先祖様も親戚もみんな集まってみんな楽しむこと、それだけは忘れてはいけないのかなと思いました。

さて8月、じゃがいも掘り。収穫の喜びを超えて、宝探しのような楽しさに引き込まれました。小さいのから大きいのまで。ゴロゴロ。形もいろいろ。ニヤニヤしながら掘り当てます。掘ればいくらでも出てきそうな感じがたまらない。まもなく、ブヨに刺されて一気に気分が落ちるとともに、左まぶたはお岩さんのように腫れ上がりました。

その後2か所でお手伝いさせてもらつたのですが、人が増えれば楽しさ倍増。うだるような暑さはいつまでも畑にいさせないようになりますためかもしれない。そして、小じやがの味噌炒め。なぜこんなにうまいのか。感動です。家庭の味に幸せを感じています。

（文・写真／松本かおり）

私と鮫川とぶーちゃんと Vol.5

緑のふるさと協力隊・松本かおりさんの
鮫川村体験記です。

あづい

お盆。ご先祖様が帰ってくる時。なんて言つても、私の実家ではお墓参りしかしませんでした。だから今年、提灯を吊り下げる、迎え火・送り火、餅つきしたりなどいろんな人のいろんなお盆の話が聞けて、お盆ってそういうものかと初めて知りました。「文化」は常に変化するものだけど、ご先祖様も親戚もみんな集まってみんな楽しむこと、それだけは忘れてはいけないのかなと思いました。

さて8月、じゃがいも掘り。収穫の喜びを超えて、宝探しのような楽しさに引き込まれました。小さいのから大きいのまで。ゴロゴロ。形もいろいろ。ニヤニヤしながら掘り当てます。掘ればいくらでも出てきそうな感じがたまらない。まもなく、ブヨに刺されて一気に気分が落ちるとともに、左まぶたはお岩さんのように腫れ上がりました。

その後2か所でお手伝いさせてもらつたのですが、人が増えれば楽しさ倍増。うだるような暑さはいつまでも畑にいさせないようになりますためかもしれない。そして、小じやがの味噌炒め。なぜこんなにうまいのか。感動です。家庭の味に幸せを感じています。

（文・写真／松本かおり）



情報の泉

わくわく
WAKU-WAKU

案内

●図書配本サービス 村図書館では、「国民読書年」である今年、読書推進活動として、車のないお年寄りの皆さんに対して、読みたい本を自宅までお届けする「図書配本サービス」を実施します。読みたい本を電話

で連絡いただければ、毎月第2・4木曜日に自宅までお届けいたしますのでぜひ活用ください。なお、貸出期間は2週間となりますので、2週間後に本の回収に伺わせていただきます。また、希望する本があるかどうかの確認は、図書館へお尋ねください。／申し込み・問い合わせ…村図書館 029-1150

●9月9日は救急の日 突然、家庭や職場で倒れた人やが人を発見した時、あなたならどうしますか。大切な命を救うため、「早い通報 ゆっくり確実に」「早い応急処置」

が必要です。いざという時のために応急手当を学びましょう。救急に関する指導、相談は棚倉消防署鮫川分署にご連絡ください。／問い合わせ…棚倉消防署鮫川分署 029-2119

●福島県精神科救急情報センター 夜間や休日において、精神疾患を有する方や、その家族などから緊急的な精神医療相談を電話で受け付けています。詳しくは、福島県精神科救急情報センターにお問い合わせください。／受付時間…月～土曜日=午後5時30分～午後10時、日曜日・祝日=午前

8時30分～午後10時／電話番号…0570-05
5699

●全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間 法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、9月6日から12日までの7日間、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間として、身体的・心理的虐待や差別、いやがらせなど高齢者・障害者の抱える人権問題について、電話相談を実施します。秘密は守られます。気軽にご相談ください。なお、強化週

間の期間以外の日(土・日、祝日を除く)において、午前8時30分から午後5時15分まで相談に応じています。／期間…9月6日(月)から12日(日)までの7日間／時間…午前8時30分から午後7時まで／電話番号…024-534-2021／問い合わせ…福島地方法務局人権擁護課 024-534-1194

村職員人事

9月1日付・()は旧所属
▶総務課(地域整備課) 生田昌信

TOPICS
●赤十字奉仕団ボランティア作業
村赤十字奉仕団(中井公子会長)では、リサイクル資源であるアルミ缶をひだまり荘の裏で回収し、収益金を義援金などの募金活動に役立てています。

毎月第1日曜日に会員が集まり、寄附いたいた缶つぶし機を使って缶をつぶし、人の役に立てるようにと活動しています。

TOPICS



奥貴教育長から、辞令交付を受けるダニエル先生。

ダニエル先生 2年目もよろしく！ ダニエル・デュランタ先生に辞令を交付

昨年8月に10人目の語学指導助手として着任したダニエル・デュランタ先生に8月3日、奥貴教育長から新たに1年間の辞令が交付されました。

着任後の1年間は、勤務先の鮫川中学校での授業のほか、青生野小、鮫川小学校の両校で英語に親しむ授業やテレビ会議システムを活用した英語の交流授業を行っています。6月からは月2回、図書館で小学生を対象に英語が好きになれるような工夫をした英会話教室を行っています。

ダニエル先生は、日本語での日常会話に不自由はなく、明るい人柄で児童・生徒に慕われています。夏休み中は、英語弁論大会に出場する中学生の指導し、今後の活躍が期待されます。

修明高校鮫川校野球部南東北大会出場に 支援金を交付

全国高等学校軟式野球選手権福島県大会で5年ぶりに優勝し、南東北大会に出場した修明高等学校鮫川校野球部に7月29日、地元高校存続支援策の一環として村から支援金が贈られました。

7月31日に行われた南東北大会では、第1試合目に宮城県代表の気仙沼高校と対戦。粘り及ばず惜しくも2対3で延長10回サヨナラ負けとなりましたが、甲子園出場経験がある蓬田監督のもと、早くも来年の全国大会出場をかけた活躍に期待が寄せられます。



奥貴教育長から、支援金が手渡されました

登山を通して親睦深める YAMA大好き苦楽部が燧ヶ岳(ひうちがたけ)登山



燧ヶ岳山頂で。(記事・写真提供…YAMA大好き苦楽部)

村内の登山愛好者で組織するYAMA大好き苦楽部（本郷弘義会長）は、今年第3回目の登山として7月24日、会員10人で桧枝岐村の燧ヶ岳（標高2356m）にチャレンジしました。

燧ヶ岳は尾瀬のシンボル的な山で、東北地方の最高峰の山です。頂上までにはいくつもの湿原があり、ワタスゲやキンコウカ、タテヤマリンドウなどの花が咲き乱れ、心を洗われるような素晴らしい眺めを楽しみました。

山頂からの眺望も素晴らしい、正面に至仏山（しぶつさん）や日光連山（にっこうれんざん）を望み、足元には尾瀬沼と広大な尾瀬ヶ原が広がり、全員で歓声を上げながら眺めました。

山頂で昼食を食べてから尾瀬ヶ原に下り、草原に咲き乱れるニッコウキスゲを見ながら沼山峠経由で下山しました。その日は桧枝岐温泉に宿泊し、会員同士の交流を深め、次の日は駒止湿原を散策して帰宅しました。

Young Plaza



かねだ たえこ
金田 多恵子さん(21歳)
[渡瀬字青生野在住]
誕生月 昭和63年9月
血液型 A型
星座 おとめ座
趣味 ショッピング

自然が豊かでのどかなところですね。

■仕事はどんなことをしていますか？

製造関係の仕事をしています。

■仕事で心がけていることはありますか？

品質の良い製品ができるように心がけています。

■休日はどんな風に過ごしていますか？

家でゆっくりしたり、友だちと一緒に買い物に出かけたりしています。

■これからチャレンジしてみたいことはなんですか？

レパートリーが広がるように、いろんな料理にチャレンジしてみたいですね。それとダイエットもしたいですね。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？

自然が豊かでのどかなところですね。きれいな場所が多くてとても癒されます。

■村に必要なもの、要望などはありますか？

ちょっとしたものが買えるようにコンビニがあればいいと思います。村内どこでも携帯電話がつかえるようになればいいと思います。

次は、岡部智恵さん（渡瀬字青生野在住）の予定です。



交流をしている児童からは、「とつても楽しいです。また来てくれるのを楽しみにしています。」「今、なかなかできない遊びや楽しめないのでいいです。」など、声が聞かれます。毎日、学習や生活にかかわる遊びを教えてくれる大がんばっている子どもたちですが、地域の皆さんとかけがえのない交流ができるこのようない遊びを教えてくれる機会をこれからも大切にしていきたいと思います。

鮫川小学校では、月に一、二回ほど、昼休みにジャグリングを通じて児童と楽しく交流をしています。明日飛子ども自立の里スタッフの皆さんお忙しい中、学校に来ていただけ、短い時間ですがとても楽しく交流をさせていただいています。

ジャグリングで交流

学校だより

(第71回)

鮫川小学校 編
永山 陽一 校長
児童190人